

令和5年度 桜区市民活動ネットワーク登録団体交流会・
桜区取組事業にかかる広聴会 開催概要

開催日時	令和5年6月26日（月）18時～19時50分
参加団体	桜区市民活動ネットワーク登録団体（10団体） <ul style="list-style-type: none">・桜区スポーツ振興会・さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会桜区支部・エコリサイクル・桜・NPO法人さいたま都市まちづくり協議会・田島の獅子舞保存会・埼玉大学イルミネーションプロジェクト実行委員会・認定NPO法人みんなの夢の音楽隊・地域ICTクラブさくら・青少年育成さいたま市民会議桜区連絡会・さいたま市PTA協議会桜区連合会
参加者数	12人
区出席者	区長、副区長、区民生活部長、コミュニティ課長
事務局	コミュニティ課

1 桜区市民活動ネットワーク登録団体交流会

【団体活動紹介】

桜区スポーツ振興会

桜区の自治会と協力して、桜区区民ふれあいまつりをはじめ様々なイベントに参加するほか、3月には秋ヶ瀬周辺を歩くウォーキングイベントを実施するなど、桜区の皆さんが元気でいられるよう活性化事業の一環として活動している。

さいたま市スポーツ推進委員連絡協議会桜区支部

10区に置かれている推進員が、市と協力しながら新しいスポーツを広げ、地域を活気づけるために活動している。

おにぎり型の柔らかいボールを使う、バレーボールに似た「ふらば～るバレー教室」のほか、「ピラティス体験教室」や「ラージボール卓球体験教室」などを開催している。



エコリサイクル・桜

前身の「さいたま市リサイクル女性会議」が平成26年に解散した後、桜環境センターができたことをきっかけに「エコリサイクル・桜」を立ち上げた。

新聞紙などを使用したエコバッグ作りなどを行っており、桜区区民ふれあいまつりでも体験コーナーを実施する予定としている。

NPO 法人さいたま都市まちづくり協議会

10年ほど前に、NPO、自治会、有志議員、専門家が入り「西浦和駅東西地区まちづくり協議会」を立ち上げ、西浦和駅周辺のまちづくりを推進している。

さいたま市やUR、国土交通省と連携し、まちづくりや緑のネットワーク活動などに取り組んでいる。また、今年は3年ぶりにハロウィンフェスを開催する予定としている。

今後も様々な形で、桜区の持つ豊かな自然やネットワーク、資源を生かしたまちづくりを進めていきたいと考えている。

田島の獅子舞保存会

田島の獅子舞は市の無形民俗文化財に指定されており、田島氷川社や四谷稲荷で奉納している。

「舞い方」については世代交代できたが、伝承で継承される「笛方」の早急な養成が必要となっており、一番の悩みとなっている。

また、江戸時代前期のはやり病の際に実績を残したということをもって、三代将軍家光より菊の御紋を許されたということで、獅子の頭には菊の御紋が入っている。

埼玉大学イルミネーションプロジェクト実行委員会

イルミネーションを埼玉大学内で制作して飾り、様々な方に楽しんでもらうことを目的として活動している。コロナ禍ではイルミネーションを縮小していたが、規制も緩やかになったこともあり、賑わいをつくり地域と大学をつなぐ架け橋となれるよう、努力していきたい。

子ども向けの工作教室など、冬のイルミネーション以外の形でも、地域の皆さんとのかかわる機会が増えてきている。

認定NPO 法人みんなの夢の音楽隊

歌や音楽の演奏を行う輪を広げることにより、広く公益の増進に寄与することを目的としており、活動は今年で25周年となる。15年ほど前に事務所が桜区に移転したのを機に地域での活動が広がり、主に子どもたちの文化活動や体験活動などを企画している。

活動の特徴として、単独事業は基本的には行わず、地域の方々や社会問題・課題を抱える方々と協働して事業を実施している。今年の春休みには、子どもたちのためのイベントとして「しびらき祭り」「夢桜さいたままつり」「子ども応援まちフェス桜」を3本立てで実施し、子どもたちの楽しむ姿を見ることができた。



地域 ICT クラブさくら

さいたま市認定の地域 ICT リーダー 10 名で構成しており、パソコン・スマホ・タブレットなどの講座を通して地域の皆様に ICT 技術の活用を普及する活動を行っている。

昨年の桜区区民ふれあいまつりでは、ビスケットプログラムやロボットの操作、デモンストレーションを行い大変盛況だった。今年も子どもたちを対象としたプログラミング講座を中心に活動していく予定としている。

青少年育成さいたま市民会議桜区連絡会

桜区連絡会は中島、田島、栄和、土合、新開、大久保の 6 地区があり、メインの活動は防犯パトロールなど子供たちの安全・安心に寄与する青少年育成活動だが、時代に沿った取り組みを実施するため、市民活動団体との意見交換によって新しい意見を取り入れたいと思い、今回ネットワークへの登録を行った。

また、PTA や学校、警察、自治会等と連携し、各種イベントや研修会、夜間補導・防犯パトロールなど、地区ごとに様々な活動を行っている。

さいたま市PTA協議会桜区連合会

桜区内の各学校の PTA 会長を理事とした連合会であり、隔月開催の理事会において、各学校の情報交換や地域とのかかわり、協議会からの情報の共有、活動内容の検討等を行っている。

また、各学校と連携して副会長会や校長・会長研修会等を実施するほか、子どもの顔が見える事業として「親子ふれあいフェスタ」の開催や「子どもがつくるまち」の共催を行っている。連合会のホームページでは、各学校の活動報告などを行っている。



2 桜区取組事業にかかる広聴会

【テーマ「桜区の魅力・PR方法について」の意見交換】

<主な意見>

- 桜区の花であるサクラソウを使ったPRとして、サクラソウをイメージしたクラフトビールを作っている。桜区のPR方法の一つとして考えてもらいたい。
- 子ども向けのサクラソウにちなんだお菓子作り体験など、子どもと一緒に考え一緒に作っていくことで広く発信できるのではないかな。
- 桜区には魅力のある場所がたくさんあるため、例えば子育て期の方に向けたお出かけスポットなど、年代やカテゴリーごとに知りたい情報が手に入ると良いと思う。また地域の取組や特産品をPRすることで、地域のことを知る機会になり愛着も湧くのではないかな。
- 桜区に多くある緑、公園や河川敷など地域資源を活用した子ども向けのイベントなどができればPRにつながるのではないかな。
- ガイドブックにも美しい写真がたくさん掲載されているので、写真をメインに発信する、インスタグラムのようなSNSを使うと、主に若者向けの発信として良いと思う。
- さいたま市がサイクリングを売りにしているのであれば、桜区を通るサイクリングロードを使ってPRにつなげてみてはどうか。
- 桜区の魅力を桜区に住んでいる人たちに知ってほしいのか、桜区に新たに住んでほしくて魅力を発信したいのか、また年代や性別など、魅力発信のターゲットを明確にした方が良いのではないかな。

